

## 就学援助費受給申請書兼世帯票

令和 年 月 日

保護者 住所 \_\_\_\_\_  
 氏名 \_\_\_\_\_  
 (電話番号 )

就学援助費の支給を受けたいので、下記のとおり申請します。

児童生徒 申請する	氏名		生年月日		続柄	学校名	学年	前年度受給
世帯の構成状況 (保護者・本人を含む。)	続柄	氏名		性別	生年月日	職業(勤務先・学校名等)		病気・療養の有無、期間等
申請理由								
居宅の状況	(1) 持家 (2) 借家、借間 (月額家賃 円)							
世帯の収入状況	(1) 稼働収入 ( 氏名 月額 円 ) ( 氏名 月額 円 )							
	(2) 児童扶養手当、年金等 ( 氏名 月額 円 ) ( 氏名 月額 円 )							
	(3) 送金、その他 ( 送金者 月額 円 )							
	(該当する番号に○を付けてください。)							
1 生活保護を停止し、又は廃止された。( 年 月 日 )				6 国民健康保険税の減免又は徴収猶予を受けている。 期間 ( 年 月 ~ 年 月 )				
2 市民税が非課税である。				7 児童扶養手当を受けている。 期間 ( 年 月 ~ 年 月 )				
3 市民税の減免を受けている。 期間 ( 年 月 ~ 年 月 )				8 生活福祉資金の貸付を受けている。 期間 ( 年 月 ~ 年 月 )				
4 個人の事業税又は固定資産税の減免を受けている。 期間 ( 年 月 ~ 年 月 )								
5 国民年金の掛金の免除を受けている。 期間 ( 年 月 ~ 年 月 )								
※ 3・4・5・6・8の場合は決定通知書等の写し、7の場合は児童扶養手当証書の写しを添付してください。								
注 令和7年1月以降に下妻市へ転入の場合は、 <b>令和7年度課税証明書</b> ( <b>令和6年</b> 中の収入、所得等)を添付してください。 (所得が判明しない場合は、申請を取り消すこともあります。)								

インターネット環境の有無	有 · 無 ※オンライン学習ができる環境にあるかをお答えください。
--------------	--------------------------------------

## (裏面)

閲覧及び 助言の承諾 について	<p>この申請に際して、必要があれば課税台帳・住民基本台帳等について教育委員会事務局職員が閲覧すること又は福祉関係機関に助言を求めるることを承諾します。</p> <p>年      月      日</p> <p><u>保護者氏名</u></p>
委任状	<p>認定された場合、私は、在籍する学校の校長を代理人と定め、就学援助費及び学校給食費として下妻市から受ける補助金の受領に係る権限を委任します。</p> <p>年      月      日</p> <p><u>保護者氏名</u></p>

## -----以下学校記入欄-----

就学援助を必要と 認める者について の学校長の意見	<p>(複数回答可・該当番号に○を付すること)</p> <p>1 保護者の職業が不安定で、生活状態が悪いと認められる。      2 生活状態が悪いため学校納付金を減免している。      3 生活状態が悪く、学校納付金が滞りがちである。      4 昼食、被服等が著しく悪く、また学用品等に不自由している。      5 経済的理由による欠席日数が多い。      6 その他(具体的に記載のこと) : _____</p> <p>_____ 立 _____ 学校長 団</p>
---------------------------------	--

## -----以下教育委員会記入欄-----

1 要保護・準要保護として		年      月	から認定する。
2 否認定(否認定の理由: )			
年      月      日 下妻市教育委員会			
認定理由の変更等 (変更内容)		変更年月日	年      月      日
認定の取消し (取消事由)		取消年月日	年      月      日
1 他市町村への転出 2 経済状況の好転 3 その他( )			

## 就学援助費受給申請書兼世帯票

下妻市教育委員会様

↓記入日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

保護者 住所 下妻市〇〇〇〇△△番地 □□ハイツ ◇◇号  
 氏名 ○○ ○○○  
 (電話番号 0296-43-△△△△ )

就学援助費の支給を受けたいので、下記のとおり申請します。

児童生徒 申請する	氏名		生年月日		続柄	学校名	学年	前年度受給
	○○ ○○		平成△△年△月△△日		子	下妻中学校	◇年	有
	※同じ学校に弟妹がいる場合は、児童生徒の氏名を追加でご記入ください。							
	新規の場合はく無)							
世帯の構成状況 (保護者・本人を含む。)	続柄	氏名		性別	生年月日		職業(勤務先・学校名等)	病気・療養の有無、期間等
	世帯主	○○ ○○○		女	昭和△△年△月△日		パート(□□□株式会社)	無
	子	○○ ○○		男	平成△△年△△月△日		×××高校	無
	子	○○ ○○○		女	平成△△年△月△△日		下妻中学校	無
	子	○○ ○○○		女	平成△△年△月△日		◇◇小学校	無
	※同居され生計を一にしている方全員をご記入ください							
申請理由	※申請理由は、できるだけ詳しく記入してください。							
居宅の状況	(1)持家 ※(1)持家(2)借家・借間のいずれかに○をつけてください。 (2)借家、借間 (月額家賃 円) ..... 借家の場合は、家賃の記入を忘れずに!!							
世帯の収入状況	(1)稼働収入 (氏名 月額 円) (氏名 月額 円) (2)児童扶養手当、年金等 (氏名 月額 円) (氏名 月額 円) (3)送金、その他 ※養育費等の送金状況について必ず記入してください。 (送金者 月額 円)							
(該当する番号に○を付けてください)								
1 生活保護を停止し、又は廃止された。( 年 月 日) 6 国民健康保険税の減免又は徴収猶予を受けている。 2 市民税が非課税である。 期間 ( 年 月 ~ 年 月 ) 3 市民税の減免を受けている。 7 児童扶養手当を受けている。 期間 ( 年 月 ~ 年 月 ) 4 個人の事業税又は固定資産税の減免を受けている。 8 生活福祉資金の貸付を受けている。 期間 ( 年 月 ~ 年 月 ) 5 国民年金の掛金の免除を受けている。 期間 ( 年 月 ~ 年 月 )								
※ 3・4・5・6・8の場合は決定通知書等の写し、7の場合は児童扶養手当証書の写しを添付してください。								

注 令和7年1月以降に下妻市へ転入の場合は、令和7年度課税証明書(令和6年中の収入、所得等)を添付してください。  
 (所得が判明しない場合は、申請を取り消すこともあります。)

インターネット環境の有無	有・無 (該当する方に○を付けてください) ※オンライン学習ができる環境にあるかをお答えください。
--------------	--

## (裏面)

閲覧及び助言の承諾について	<p>この申請に際して、必要があれば課税台帳・住民基本台帳等について教育委員会事務局職員が閲覧すること又は福祉関係機関に助言を求めるることを承諾します。</p> <p>年　月　日</p> <p><u>保護者氏名</u> <span style="color: red;">自筆の場合は押印不要。印字の場合は要押印</span></p>
委任状	<p>認定された場合、私は、在籍する学校の校長を代理人と定め、就学援助費及び学校給食費として下妻市から受ける補助金の受領に係る権限を委任します。</p> <p>年　月　日</p> <p><u>保護者氏名</u> <span style="color: red;">自筆の場合は押印不要。印字の場合は要押印</span></p>

## -----以下学校記入欄-----

就学援助を必要とする者についての学校長の意見	<p>(複数回答可・該当番号に○を付すること)</p> <p>1 保護者の職業が不安定で、生活状態が悪いと認められる。      2 生活状態が悪いため学校納付金を減免している。      3 生活状態が悪く、学校納付金が滞りがちである。      4 昼食、被服等が著しく悪く、また学用品等に不自由している。      5 経済的理由による欠席日数が多い。      6 その他(具体的に記載のこと) : _____</p> <p>_____ 立 _____ 学校長 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">印</span></p>		
------------------------	--	--	--

## -----以下教育委員会記入欄-----

1 要保護・準要保護として		年　月	から認定する。
2 否認定(否認定の理由: )			
年　月　日　下妻市教育委員会　印			
認定理由の変更等 (変更内容)		変更年月日	年　月　日
認定の取消 (取消事由)		取消年月日	年　月　日
		1 他市町村への転出 2 経済状況の好転 3 その他( )	